## SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日: 令和7年5月20日

事業者名: 松田建設 株式会社

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み		関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標·目標	
	G-クレジットの森・応援パートナーの継続。 Co2フリー電源利用によるCo2搬出量を削減する。		┃ そしてクリーンに, ⑬気	Co2フリー電源利用によるC	指標	G-クレジットの森・応援パートナーの継続。 Co2フリー電源の利用の拡大。
環境					目標	令和7年度はG-クレジットの森・応援パートナーの実績を25%増とする。2030年度までに本社及び隣接する工場、倉庫等での使用電源を100%Co2フリー電源とする。
	地域出身者の積極的な雇用。 地元事業者の優先的利用による地域経済への 貢献。 従業員の消防団活動に積極的に関与、参画す る。		┃,⑪住み続けられるまち┃ ┃づくりを,⑫つくる責任┃	下呂市内及び飛騨圏域からの 就職希望者の受け入れ2件 地元事業者の優先的利用(燃 料、資材等)約65%	指標	地域出身者の積極的な雇用 建設現場における木材の県産材利用の促進
社会					目標	地域出身者の積極的な雇用を継続して、2030年 度までに10人以上の新規雇用を目指す。 2030年度までに建築現場における県産材木材の 使用率80%以上を目指す。 2030年度までに土木工事現場における県産材木 材の利用率90%以上を目指す。
経済	高い技術を取得した熟練者の定年後再雇用を 推奨し、技術の伝承、後進の成長につなげる 。 働きたい!応援団ぎふサポーター企業登録 ぎふ建設人材育成リーディング企業		④質の高い教育をみんなに,⑤ジェンダー平等を 実現しよう,⑨産業と技 術革新の基盤をつくろう	働きたい!応援団ぎふサポーター企業登録 ぎふ建設人材育成リーディング企業	指標	働きたい!応援団ぎふサポーター企業登録 ぎふ建設人材育成リーディング企業
					目標	2030年度までに会社が求める人材 と働きたい人の職制や雇用形態の 創出による就職率80%以上を目指 す。
	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載>				
	_					
ガバナンス		・会社が取組むSDG'sについて、事務所および休憩所に掲示し社内共有を行っている。 ・社内定例会議において、取り組みの具体を示し、次なる取り組みを協議し実施に向けた取り組みについて社長宣言を行う。				
		SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。				
		SDG'sの取組み記載ページのURL:http://www.hida-matsuken.co.jp				